

【タイトル】PTA 独自の連絡網「きずなネット」の活用

宇留生小学校 PTA

宇留生小学校 PTA では、ペーパーレス化に取り組んでおり、令和 6 年度より独自の連絡網として中部電力株式会社の「きずなネット」サービスの連絡網を導入しております。

こちらは、携帯電話（ガラケー）やスマートフォンなどのメール機能や、スマートフォンのアプリを使った連絡網で、PTA からの各種ご案内やお便り、ボランティアの募集などを、ご登録くださった保護者や学校の先生に、直接配信できるようになりました。

導入のきっかけは、

- ・役員、委員による印刷作業と配布作業の軽減
- ・用紙代、インク代の削減
- ・児童を通じての配布の、学校の先生の負担軽減、紛失防止などでした。

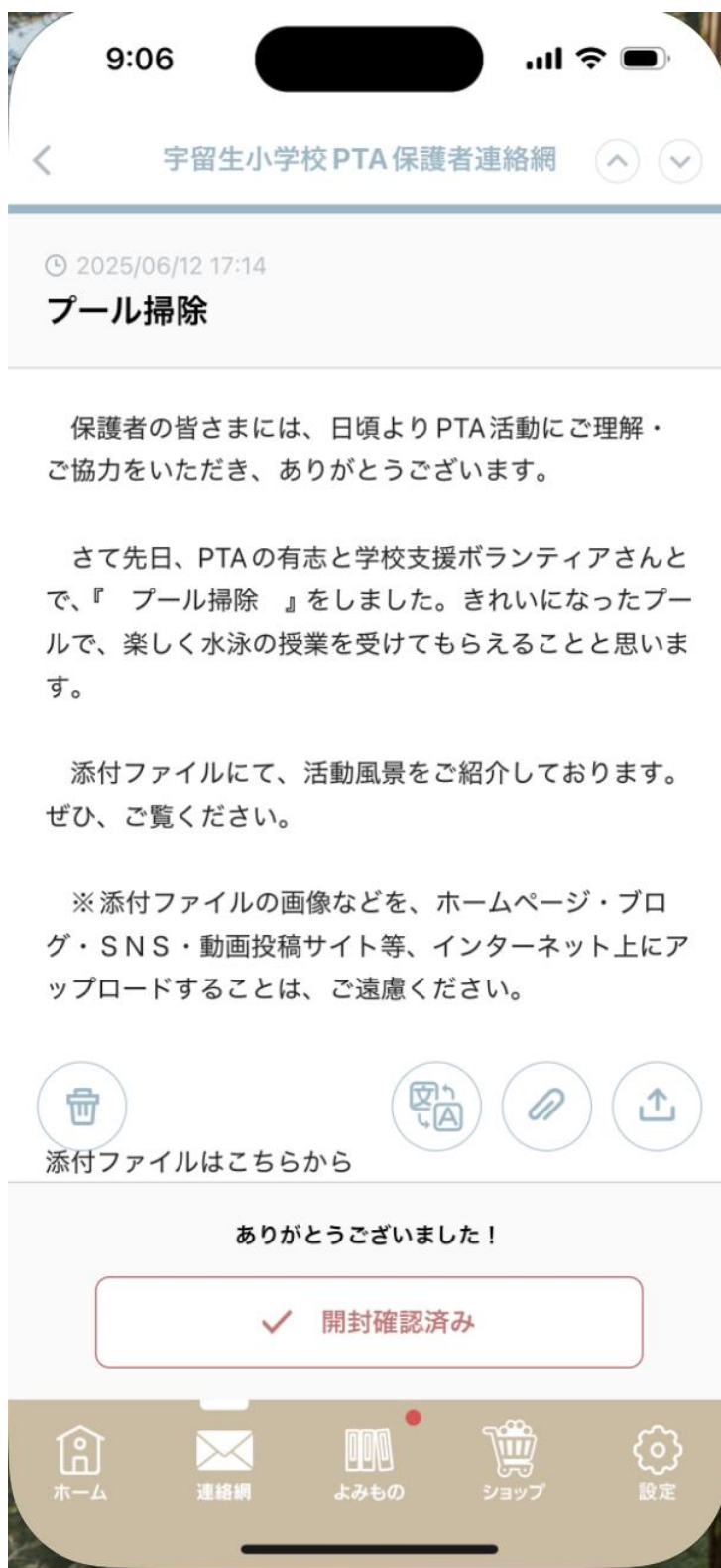
当初は、各委員会のお便りや案内のみ配信しておりましたが、きずなネットの運営に慣れることで、PTA 活動の紹介を配信・アンケート機能を使って各種ボランティアを募集・これまで紙面で発行していた PTA 広報誌の発行回数を減らし、Web 版に移行するなど、さらにペーパーレス化と経費削減を進めました。今年度に入ってから、これまで印刷業者に依頼していた総会議案書の作成と製本を見直し、きずなネットに PDF 化したデータを添付して配信しました。総会議案書の作成と製本を印刷会社に依頼しないことで、経費はもちろん削減できました。また、印刷納期が不要となるので予算や年間計画を練る時間を増やす事が出来き、何かと忙しい年度末～年度始めにゆとりが持てました。

メリットが沢山ありますが、やはり課題もあります。多くの保護者の皆さんにきずなネットのご登録をいただきました。けれど、100%ではないため、総会の案内など重要度の高い案内については、今も紙面で配付をしています。また、紙面であれば一度は目に入る可能性が高いのですが、アプリケーションですと配信に気が付かない、開いて確認をしない場合があります。もちろん、次年度の PTA 役員がデジタルが不得意ということも考えられます。

宇留生小学校は、ここ数年で児童数が激減しており今後の PTA 会費の見直しも考えなくてはなりません。デジタル化に踏み切ったことで会費の見直しが図れることを考えると、よいタイミングで「きずなネット」の運営をはじめられたと思っています。



きすなネットの連絡網の画面です。連絡網には、実行委員会用と保護者用があります。実行委員会用では主に、会議の議案者や議事録、企画内容の共有などを行っています。



主に、PTA 活動の様子を紹介しています。他にも、ボランティアの募集や家庭教育学級の募集を配信しています。



タイムリーに報告することで、見える PTA 活動になればと考えています。